

「感謝・感謝」

此の度は、先生の御努力により、無事帰国が認められ、日本人として再出発する事になりました。

帰化申請に際して必要な書類収集の段階で皆様、大小の差こそあれ、壁にぶち当たるもので、自分の「出生届」や「婚姻届」は、比較的簡単に入手出来ますが、両親や兄弟、姉妹の「もり」となると、結構難しいもので、私の場合にも、先生には大変御苦勞をおかけしました。

でも、途早くじけそうになる私をばげまし、細い糸を手繰り寄せながら、何とかクリアする事が出来ました。

今回先生と接して感じた事は、とにかく積極的に行動されることと最後まで諦めないこと、二の二点でした。

明石と私の住んでいる田園とは、かなり離れてはいますが、常に連絡を密に下さり私と安心させ、お互い信頼関係を保つた事が、成る最大の理由であったと信じています。

これを御縁に、今後は、人生の先輩として御指導下さるよう御願いたします

平成二十四年七月